



お仕事紹介!

# ケーススタディで見る

# ソーシャルワーカーの仕事



社会には数多くの困りごとがあり、「**社会制度を知らないこと**」が大きな課題のひとつ。

福祉の専門家として社会のさまざまな制度・サービスを把握し、**相談者と社会をつなげる**ことが大きな役割となります。

## CASE 1 「親の介護が必要になった。自宅介護できるか心配…」 地域包括支援センターで働く社会福祉士の場合

自宅介護で  
心配なことを確認



福祉制度の説明



利用できるサービスの  
検討



サポートを通して  
日々の介護の不安が解消!



## CASE 2 「思わぬ事故で入院。退院後の生活が不安…」 医療機関で働く社会福祉士の場合

退院後に望む暮らしを  
本人へ聞き取り



医療専門職など、  
多職種との調整・連携



福祉職の視点から  
患者さんをサポート



適切な支援のおかげで  
退院後、元気に生活!



## CASE 3 「急きょ入院することに…。周りに頼れる人がいない時、こどもの世話はどうする?’ 児童養護施設で働く社会福祉士の場合

入院することになった  
親からの電話相談



一時的に児童養護施設で  
こどもを保護



親や各機関との連絡調整、  
こどもの養育と心のケア



親の退院まで、  
こどもが安全に暮らせた!



## CASE 4 「仕事やプライベートの負担が大きく、メンタルが不調。仕事を休むことになった」 メンタルクリニックで働く精神保健福祉士の場合

働けなくなった経過を  
本人へ聞き取り



経済的な不安を  
払拭



メンタルトレーニングを  
実施



サポートを通して  
段階的に社会復帰!

